

殿

貫通部防水材耐火仕様
フィロシールプラス HD FIRE 仕様書



FILO form

A CRH COMPANY

製造元: Filoform BV (フィロフォーム社)

発行元: 日本代理店 株式会社 北海道ダイエィテック

1. 適用

本仕様書は、フィロフォーム社が製造する、管路及びケーブル貫通部に耐火気密防水目的で使用する品名フィロシールプラス HD FIRE に適用する。

2. 特性

本品は、耐火性 1 液性湿気硬化型コンパウンドと、専用に成型された耐火六角ブロックを用いて開口部の防水をおこなう。1. 六角ブロックの挿入、2. 表層にコンパウンドを充填するという 2 つの主工程を経て、単心及び多条配線ケーブルの貫通部を防水するものである。またコンパウンドは強靱かつ柔軟性を有し、解体性を有する。また適切に配置された六角ブロックにより高い把持力を有するものとする。

3. 性能

本品の性能は表-1 に示すとおりとする。

表-1 性能

項目	性能	準拠規格
気密防水性(気体・液体)	2.0bar	社内試験
気密性ケーブル 45 度曲げ時	1.0bar	社内試験
ケーブル引張	100kg	社内試験
コンパウンド硬度(硬化後)	30 ショア A	DIN 53505
コンパウンド伸び率(硬化後)	100%	DIN 53504
コンパウンド引張強度	0.8N/mm ²	DIN 53504
コンパウンド硬化時間	3mm/24 時間	
作業温度	5~40℃	
耐熱温度	-40℃~120℃	
耐火性能	2 時間(最大 4 時間)	BS EN 1336-3:2009

4. 種類及び適用範囲

本品の種類及び適用範囲は表-2 に示すとおりとする

表-2 品名及び種類

品名	適用最大管路内径 単位:mm	収容ケーブル最大径 単位:mm
フィロシールプラス HD FIRE110	φ 110	φ 80
フィロシールプラス HD FIRE160	φ 160	φ 130

品名	適用最大管路内径 単位:mm	収容ケーブル最大径 単位:mm
フィロシールプラス HD FIRE180	φ 180	φ 150
フィロシールプラス HD FIRE200	φ 200	φ 170
フィロシールプラス HD FIRE225	φ 225	φ 195
フィロシールプラス HD FIRE250	φ 250	φ 220

5. 構成部品

本品の構成部品は表-3 に示すとおりとする

表-3 製品 1 箱あたりの構成部品

品名	ブロック	コンパウンド	紙やすり	清掃紙	スポンジ	手袋
フィロシールプラス FIRE HD110	大-20 小-10	1	1	1	1	1
フィロシールプラス FIRE HD160	大-40 小-10	2	1	1	1	1
フィロシールプラス FIRE HD180	大-60 小-20	3	1	1	1	1
フィロシールプラス FIRE HD200	大-65 小-20	3	1	1	1	1
フィロシールプラス FIRE HD225	大-80 小-20	4	1	1	1	1
フィロシールプラス FIRE HD250	大-100 小-30	5	1	1	1	1

6. 検査

本品の出荷検査は、表-4 の通りとする。

表-4 検査

項目	検査内容
外観検査	目視にて破損がないかを確認する
数量検査	梱包内容を確認する

以上

2024年1月25日初版